SPEEDPLAY®
ZERO AERO
ペダルシステム

ZERO AERO WALKABLE™ クリート使用

お客様用取扱説明書

⚠ 重要

本システムの組立と使用に際し、本説明書および
警告に従わない場合、重傷につながる恐
れがあります。

SPEEDPLAY, INC.
10151 PACIFIC MESA BLVD., #107
SAN DIEGO, CA 92121
WWW.SPEEDPLAY.COM

一般的な安全に関する情報

⚠ 警告 深刻な怪我を避けるために、以下をご確認ください。

- 自転車販売店は、必ず、すべての説明書と保証情報をお客様にお渡ししてください。
- チタンスピンドルを装着したペダルの場合、ライダーの体重は 185 ポンド (約 83.9 kg) までに制限されます。
- 自転車に乗ることは、本質的に危険な行為です。すべての自転車部品は、新旧を問わず使用前に慎重に点検し、各部品の安全性に関しては、ライダーが慎重に判断してください。自転車の構成部品は、すべて定期的に (可能であれば乗車のたびに) 安全性を点検してください。
- 本製品を使用する前にすべての説明をよくお読みください。本システムの組立および使用に際し、本説明書および警告に従わない場合、深刻な怪我につながる恐れがあります。本製品の不適切な取り付けおよび使用は、深刻な怪我につながる恐れがあります。クリップレスペダルは初心者向けではありません。
- Speedplay Zero および Zero Aero ペダルは、オフロード向けではありません。
- Speedplay ペダルは、反射板がなく、夜間や視界の悪い環境での使用には向いていません。夜間や視界の悪い環境において、Speedplay ペダルの視認性が特に優れているわけではありません。視界の悪い環境では、必ず、適切なヘッドライトとテールライトを使用してください。
- Speedplay ペダルおよびクリートが正しく取り付けられるか不安な場合、または Speedplay ペダルおよびクリートの部品の寿命について不明な場合は、最寄りの販売店で適切な取り付けや点検をしてもらうか、Speedplay (001-858-453-4707 (PST)) までお問合せください。対応するシューズ、リリース機構の操作、ペダルの用途、または本製品のメンテナンスなどに関して、ご質問やご不安な点がございましたら、Speedplay (1-858-453-4707 (PST)) までお問合せください。
- Zero Aero クリートは左右で異なります。「LEFT」のマークがついたクリートを左のシューズに、「RIGHT」のマークがついたクリートを右のシューズに取り付けるようにしてください。Speedplay クリートをシューズに取り付ける前に、シューズのブランドとモデルが Speedplay クリートに対応していることを確認してください。シューズによっては、Speedplay クリートに対応していない場合があります。対応していないシューズに Speedplay クリートを使用すると、ペダルシステムが不意に外れ、深刻な怪我につながる恐れがあります。対応するシューズに関する最新情報は、『**Speedplay Road Shoe Compatibility Guide (Speedplay 対応ロードシューズガイド)**』(www.speedplay.com) をご覧いただくか、Speedplay (1-858-453-4707 (PST)) までお問合せください。
- 適切な長さの Speedplay クリート取り付けねじ、または締め付けねじを使用してください。短すぎて、対応するシューズの留め具のねじ山とかみ合わない Speedplay クリート取り付けねじ、またはクリート締め付けねじを使用しないでください。ねじが短すぎると、対応するねじ山と十分にかみ合わ

ず、クリートがシューズから外れ落ち、深刻な怪我につながる恐れがあります。**Speedplay Zero Aero Walkable™ クリートには、必ず、Speedplay 取り付け用工具を使用してください。**

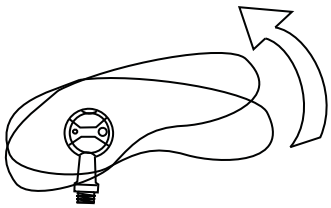
- ペダルやクリートのねじやナットは、必ず、各部品に定められた締め付けトルクで締めてください。「**ペダルの取り付け**」および「**Zero Aero Walkable™ クリートのシューズへの取り付け手順**」を参照してください。ねじ部品を締めすぎると、部品の深刻な破損や、正常な動作の妨げにつながる恐れがあります。ねじ部品の締め付けが足りないと、部品が緩み、外れる場合があります。ねじ部品の締め付けの過不足は、深刻な怪我を引き起こす可能性のある、落下につながる恐れがあります。Speedplay クリート締め付けねじを締めすぎると、スプリングの正常な動作が妨げられ、かみ合いや保持に影響を与える可能性があります。また、スプリングが破損し、深刻な怪我を引き起こす可能性のある、落下につながる恐れがあります。
- 走行中の深刻な怪我を防ぐために、Speedplay Zero Aero ペダルおよび Zero Aero Walkable™ クリートは、定期的な注油とお手入れが必要です。手順は、「**Zero Aero Walkable™ クリートの定期メンテナンス**」および「**Zero Aero ペダルのベアリングの定期注油**」を参照してください。ペダルおよびクリートの部品は、ごみが付着しないようにし、定期的に潤滑剤を塗布して、かみ合わせとリリースが適切に行えるようにしてください。Speedplay Zero Aero ペダルの場合、Zero Aero Walkable™ クリートスプリングにドライタイプの潤滑油を定期的に注油する必要があります。Zero Aero ペダルおよび Zero Aero Walkable™ クリートは、経年劣化するため、交換が必要になります。**新しいクリート部品と古いクリート部品を混合したクリートは使用しないでください**。クリートを交換する場合は、すべての部品を Zero Aero Walkable™ クリートの部品と交換してください。走行中の深刻な怪我を防ぐために、自転車全体が適切にメンテナンスされ、すべての構成部品の取り付けと調整が適切に行われていることを確認してください。
- Speedplay ペダルやクリートが適切に取り付けられていない場合、改造されている場合、摩耗が激しい場合は、絶対に乗車しないでください。クリートやペダルの摩耗は、定期的に点検してください。部品に目立った「遊び」や摩耗がある場合は、ただちに交換してください。**新しいクリート部品と古いクリート部品を混合したクリートは使用しないでください**。クリートを交換する場合は、すべての部品を Zero Aero Walkable™ クリートの部品と交換してください。部品の緩み、過度の締め付け、破損、潤滑不足、摩耗は、ペダルシステムの不意の脱落につながり、深刻な怪我を引き起こす恐れがあります。
- このペダルで乗車する前に、Speedplay Zero Aero ペダルシステムがスムーズに動作するまで、水平で安全な場所で、まず片足のみでペダルの着脱を行ってください。低速走行または停車する場合は、あらかじめシューズをペダルから外し、足をいつでも地面に着けるようにしておいてください。Speedplay ペダルは、自転車から転倒した場合などに自動的に外れる設計ではありません。これは、不意にペダルから足が離れた際に、バランスを崩して自転車から転倒することを防ぐための安全対策です。

- **Speedplay Zero Aero Walkable™ クリートを Speedplay X ペダルまたは Light Action ペダルに装着しないでください。Speedplay Zero Aero Walkable™ クリートおよびペダルシステムは、Speedplay X シリーズまたは Light Action のペダルには対応していません。Zero Aero ペダルには、必ず、Zero Aero Walkable™ クリートを使用してください。**Zero Aero ペダルや Zero Aero Walkable™ クリートを他の Speedplay ペダルシステムに装着すると、ペダルの重大な破損や深刻な怪我につながる恐れがあります。
- 本システムの組立および使用に際し、本説明書および警告に従わない場合、深刻な怪我につながる恐れがあります。

基本操作

Speedplay は、空力性能を最適化した、レースイベント専用のペダルの開発を目指し、シングルサイドエントリーの Zero Aero ペダルシステムを設計しました。Zero Aero ペダルは、デュアルサイドペダルではありませんが、リリース時の向きを維持するため、従来のシングルサイドペダルよりも装着が簡単です。何らかの理由でペダル裏面が上を向いている場合は、クランクを半回転させると、ペダルが装着できる向きに戻ります。**「一般的な安全に関する情報」の「警告」をご覧ください。**

足の拇指球を踏み込んでかみ合わせる

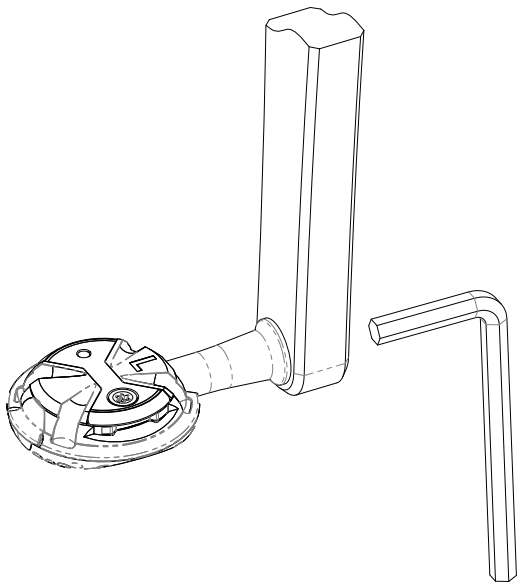


踵をひねり出して外す

「Walkable™」とは、クリートが歩行を目的として設計されたことを意味するものではありません。長距離の歩行の対応が必要な場合、Speedplay では、クリート埋め込み式の MTB シューズや一般的な歩行条件に合うよう設計されたペダルシステムの使用を推奨しています。Zero Aero Walkable™ クリートは、短距離の歩行、自転車から降りて休憩する、走行停止時のトラクション向上などを目的として設計されています。Zero Aero Walkable™ クリートは、床や舗装道路のような汚れの少ない場所で使用するために設計されています。泥汚れがひどい場所を歩行する場合は、Zero Aero Walkable™ クリートの中央のくぼみに「クリートバディ」をはめ込んで使用します。クリートバディは、クリートのくぼみや固定機構にごみが詰まるのを防ぎます。クリートバディは、乗車前にひねって簡単に取り外すことができ、乗車時にはジャージポケットやシートバッグにまとめて収納することができます。

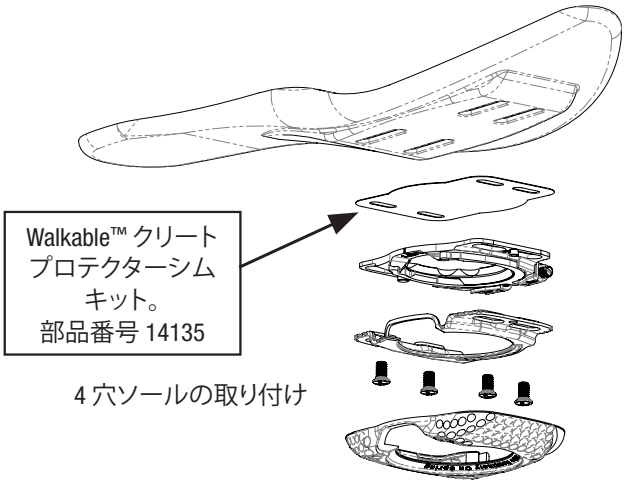
ペダルを取り付ける

ペダルを自転車のクランクアームに取り付けます。6 mm 六角レンチを使用して、ペダルをクランクアームに取り付けます。
右のペダルには右ねじ、左のペダルには左ねじを使用します。
最小締め付けトルク = 11.3 Nm/100 インチポンド。
最大締め付けトルク = 14.2 Nm/125 インチポンド。

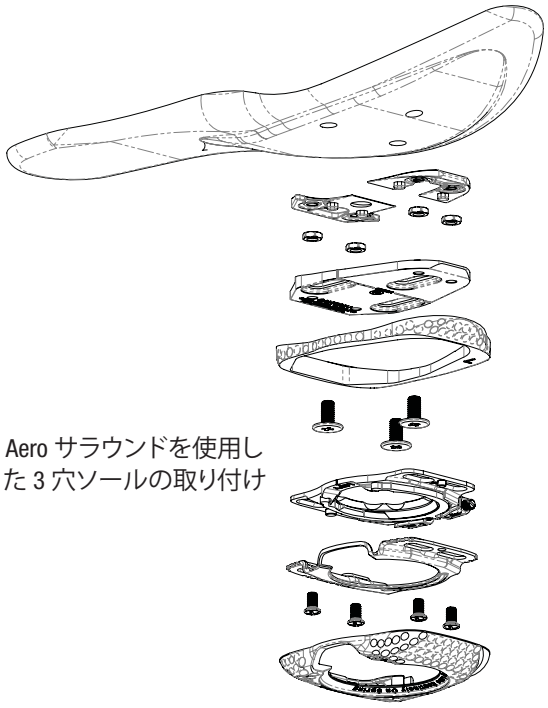


V.2 クリートブラックベースプレートを使用するクリートを取り付ける

Zero Aero Walkable™ クリートは、4 層構造で、3 穴タイプのソールがカーブしたシューズ向けに設計されています。3 穴タイプのシューズは、Speedplay Zero Aero Walkable™ クリートの 4 つの層 (5-F/5-R スナップシムセット (ブルー) が取り付けられた V.2 ブラックプラスチックベースプレート、スプリングハウジング、ブラックメタルボトムプレート、および Aero Walkable™ カバー) のすべてを使用します。Zero Aero クリートは、4 穴タイプのフラットなシューズにも対応しています。4 穴タイプのシューズは、Speedplay Zero Aero クリートの 3 つの層 (スプリングハウジング、ブラックメタルボトムプレート、および Aero Walkable™ カバー) のみを使用します。「**Zero Aero クリートのシューズへの取り付け手順**」を参照してください。



4 穴ソールの取り付け

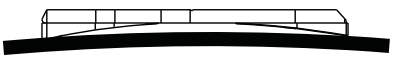


Aero サラウンドを使用した 3 穴ソールの取り付け

取り付け前にクリートとシューズの互換性を確認する

3 穴タイプのシューズには、Speedplay Zero Aero Walkable™ クリートの 4 つの層 (5-F/5-R スナップシムセット (ブルー) が取り付けられた V.2 ブラックベースプレート、スプリングハウジング、ブラックメタルボトムプレート、および Walkable™ カバー) のすべてが必要です。Speedplay Zero Aero クリートには、もう一つのスナップシムセット (6-F/6-R スナップシム) がパッケージに含まれています。シューズソールのカーブの半径に応じてスナップシムを選択します。V.2 ブラックベースプレートに簡単に着脱できるスナップシムは、シューズソールのカーブとぴったり合わなければなりません。スナップシムを取り付けると、V.2 ベースプレートのスナップシムが取り付けられた側はカーブ形状になり、反対側は平らです。V.2 ベースプレートのカーブ側をシューズソールのカーブに取り付けます。**V.2 ベースプレートの輪郭とぴったり合うよう、シューズソールには連続する曲面 (半径) がなければならず、クリートとの接触部では左右が平らになっていなければなりません。** シューズソールの半径が小さ過ぎるために、工場出荷時に取り付けの 5-F/5-R スナップシム (ブルー) と合わない場合は、6-F/6-R スナップシム (ブルー) の 2 個セットを使用してください。いずれかのスナップシムを取り付けた V.2 ベースプレートのカーブ側がシューズソールのカーブとぴったり合わない場合は、Speedplay (1-858-453-4707 (PST)) までお問合せください。Speedplay Zero Aero クリートは、取り付けられる 3 穴シューズソールのカーブの丸みが大き過ぎたり小さ過ぎたりすると、クリートが内側または外側に曲がり、適切に機能しなくなります。「**一般的な安全に関する情報**」の「**警告**」を参照してください。

1) 対応するシューズ、2) Speedplay Zero Aero クリート部品のシューズへの適切な取り付けに関して、ご質問やご不安な点がある場合、または 3) いずれのスナップシムを取り付けても V.2 ベースプレートのカーブ側がシューズソールのカーブとぴったり合わない場合は、Speedplay (1-858-453-4707 (PST)) までお問合せください。

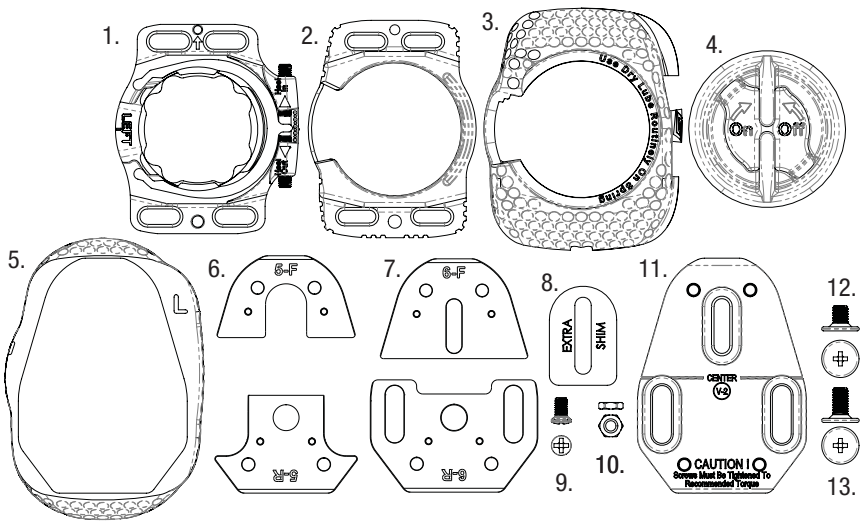


シューズの半径が大きすぎる

最適なシューズ半径クリートにぴったりと密着

シューズの半径が小さすぎる

Zero Aero Walkable™ クリートの部品チェックリスト



1. スプリングハウジング (左 1、右 1)
2. メタルボトムプレート (左 1、右 1)
3. Aero Walkable™ カバー (左 1、右 1)
4. クリートバディ (2)
5. エアロ サラウンド (左 1、右 1)*
6. 5-F/5-R スナップシム (各 2)**
7. 6-F/6-R スナップシム (各 2)
8. エクストラシム (2)
9. Aero Walkable™ クリート締め付けねじ (8)
10. クリートナット (8)**
11. V.2 ブラックベースプレート (2)
12. 取り付けねじ (ブラック・短) (6)
13. 取り付けねじ (シルバー・長) (6)
14. Aero ペダルルブ (図示せず)

*3 穴タイプのシューズのみ

**V.2 ベースプレートに取り付け済み

Zero Aero Walkable™ クリートのシューズへの取り付け手順は以下のとおりです。
3 穴取り付けタイプのシューズを使用する

⚠ 警告 **Zero Aero Walkable™ クリートに付属の Zero Aero Walkable™ クリート締め付けねじ以外は使用しないでください**。Zero Aero Walkable™ クリートに、以前のバージョンのクリート締め付けねじを使用しないでください。以前のバージョンのクリート締め付けねじは、Zero Aero Walkable™ クリートには対応していないため、ペダルシステムのかみ合いや保持に影響を与え、深刻な怪我を引き起こす可能性のある、落下につながる恐れがあります。**新しいクリート部品と古いクリート部品を混合したクリートは使用しないでください**。クリートを交換する場合は、すべての部品を Zero Aero Walkable™ クリートの部品と交換してください。

1. 左のシューズには「LEFT」のクリートを、右のシューズには「RIGHT」のクリートを選択します。シューズに必要なスナップシムのセット (5-F/5-R のセット、または 6-F/6-R のセット) を決定します。対応するシューズに関する最新情報は、『**Speedplay Road Shoe Compatibility Guide (Speedplay 対応ロードシューズガイド)**』(www.speedplay.com) をご覧になるか、Speedplay までお問合せください。スナップシムとは、V.2 ブラックベースプレート下の前端部および後端部にパチンとはめる、取り外し可能な、カーブ形状のブルーのプラスチックシムです。スナップシムにより、平らな V.2 ベースプレートをほとんどのブランドのシューズソールのカーブ部分にぴったりと合わせることができます。ただし、V.2 ベースプレートの輪郭とぴったり合うよう、シューズソールには連続する曲面 (半径) がなければならず、クリートとの接触部では左右に平らになっていなければなりません。5-F/5-R スナップシムは、工場出荷時に V.2 ベースプレートに取り付けられています。シューズが 2 つの 6-F と 2 つの 6-R スナップシムを必要とする場合、まず 2 つの 5-F と 2 つの 5-R スナップシムを、V.2 ベースプレートから慎重に取り外します。次に、2 つの 6-F と 2 つの 6-R スナップシムを取り付けます。スナップシムのセットを取り替える際は、各 V.2 ベースプレートのスナップシムの下にある 4 つのナットを紛失しないようにしてください。

2. 適切な長さのクリート取り付け用 5mm 皿ねじ (6本) を選択して、V.2 クリートベースプレートをシューズソールに取り付けます。(ブラック=短ねじ、シルバー=長ねじ)適切な長さの 5mm 取り付けねじは、最低でも 5 回転させ、シューズソールとかみ合わせる必要があります。他のねじではクリートやペダルが破損する恐れがありますので、ペダルに付属の Speedplay 5mm 取り付けねじのみを使用してください。

⚠ 警告 シューズのブランドやモデルに適した長さの Speedplay 5mm 取り付けねじ選択してください。選択した Speedplay 5mm 取り付けねじが短すぎるためにシューズソールのねじ山と十分かみ合わない場合、Zero Aero Walkable™ クリートがシューズから外れ、深刻な怪我を引き起こす可能性のある、落下につながる恐れがあります。Speedplay 5mm 取り付けねじがシューズソールに対して長すぎると、ねじがソールのリベットからはみ出てシューズの中底まで飛び出し、走行の障害になる場合があります。

⚠ 警告 新しいクリート部品と古いクリート部品を混合したクリートは使用しないでください。クリートを交換する場合は、**すべて**の部品を Zero Aero Walkable™ クリートの部品と交換してください。

3. V.2 ベースプレートを、左のシューズソールと右のシューズソールにそれぞれ配置してください。
各 V.2 ベースプレートの長穴は前後のクリート調整ができます。

4. 各 V.2 ベースプレートの中心線のマークを、足の拇指球または個人の好みに応じて位置を調整します。適切な長さの Speedplay 5mm クリート取り付けねじをねじ込み (上記 2 を参照)、3 本のねじを各 V.2 ベースプレートに #2 プラスドライバーでしっかり締め付けます。

注記: 前後に大幅な調整が必要な場合は、Speedplay Walkable™ クリートエクステンダーベースプレートキット (部品番号 14250 別売) を標準の V.2 ベースプレートの代わりに使用してください。

⚠ 警告 **締め付けすぎないでください -- 取り付けねじの最大トルクは 4.0 Nm/35 インチポンドです。**5mm 取り付けねじを締め付けすぎると、V.2 ベースプレートが破損する恐れがあります。**「一般的な安全に関する情報」の「警告」を参照してください。**

⚠ 注意 **V.2 ベースプレートの不適切な取り付け:**工場出荷時に取り付けられた 5-F/5-R スナップシムを使用する際、以下の場合に V.2 ベースプレートを正常に取り付けられなくなります。

a) **V.2 ベースプレートの外側の平らな面が外側に曲がっている場合**:

V.2 ベースプレートが、**中央で外側に曲がっている場合は**、半径の小さいカーブのソール向けに設計された 6-F/6-R スナップシムのセットを使用してください。6-F/6-R スナップシムを取り付ける前に、工場出荷時に取り付けられた元の 5-F/5-R スナップシムを、V.2 ベースプレートから取り外しておいてください。

6-F/6-R スナップシムを使用しても V.2 ベースプレートが中心から外側に曲がる場合は、付属の追加シムを、前側の 6-F スナップシムとシューズソールの間および前側の取り付けねじの下に取り付け、Zero Aero Walkable™ クリートの半径が小さくなるようにしてください。

b) **V.2 ベースプレートの外側の平面が内側に曲がっている場合**:V.2 ベースプレートが、**中央で内側にたわむ**場合は、Speedplay へお電話でお問合せください。

c) **V.2 ベースプレートが前から後ろにねじれている場合**:取り付け時に V.2 ベースプレートが**ねじれている**場合は、付属の追加シムをシューズソールと V.2 ベースプレートの間に取り付けなければなりません。適切な後側の取り付けねじの下にエクストラシムを置き、V.2 ベースプレートの下側を上げて平らにします。

⚠ 注意 **Zero Aero ペダルシステムの安全で適切な脱着を行うために、Zero Aero Walkable™ クリートスプリングハウジングとメタルボトムプレート (ブラック) の平面と V.2 ブラックベースプレートが互いに対し、平らに組み合わせて取り付けなければなりません。**

注記: V.2 ブラックプラスチックベースプレートを取り付けたら、Aero クリートサラウンドを V.2 ベースプレートに配置します。「L」のマークが付いたサラウンドを左のベースプレートに、「R」のマークが付いたサラウンドを右のベースプレートに取り付けます。Aero ベースプレートサラウンドのカーブ面は、シューズソール側に取り付けてください。サラウンドの平らな面はシューズソールとは接しません。かみ合わせとリリースを適切に行うために、スプリングハウジングとメタルボトムプレートを Zero Aero ペダルシステムに取り付ける場合、Zero Aero Walkable™ クリートスプリングハウジングの接触面は、V.2 ブラックプラスチックベースプレートに対して平らになっていなければなりません。

5. Zero Aero Walkable™ クリートスプリングハウジングとブラックメタルボトムプレートは、はめ込んで組立品となります。2 つの部品を組み付ける前に、クリートスプリングがスプリングハウジングに取り付けられ、スプリングに記されたマークが見えることを確認してください。各スプリングハウジングから出ている小さな位置決めピンが、各メタルボトムプレートの対応する調整穴にきちんと合うようにしてくだ

さい。左のメタルボトムプレートが左のスプリングハウジングに適切に配置されると、左のスプリングハウジングに「LEFT」の文字が見えます。右のメタルボトムプレートが、右のスプリングハウジングに適切に配置されると、右のスプリングハウジングに「RIGHT」の文字が見えます。スプリングハウジングとメタルボトムプレートを組み付けたら、「LEFT」のマークがあるスプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品を、左のシューズに取り付けられた V.2 ベースプレートに配置します。次に、「RIGHT」のマークがあるスプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品を、右のシューズに取り付けられた V.2 ベースプレートに配置します。

6. Walkable™ クリート締め付けねじ (4 本) を、左のシューズのメタルボトムプレートとスプリングハウジングの組立品の長穴から、左のシューズの V.2 ブラックベースプレートのねじ穴へ軽くねじ込みます。右のシューズも同様にします。

7. Zero Aero Walkable™ クリートの左右の調整 – 左のスプリングハウジングと左のメタルボトムプレートの組立品を、左のシューズに取り付けられた V.2 ベースプレートに締め付けたら、シューズを自転車に取り付けられた左の Speedplay Zero Aero ペダルの左のクリート組立品とかみ合わせます。クリート組立品の左のスプリングハウジングとメタルボトムプレートを左右に調整して、左のシューズのつま先と踵、および自転車のクランクアームとの間に適当なクリアランスを確保してください。シューズのつま先がペダルのリリース時にクランクアームに当たらないようにしてください。シューズの踵は、ペダルを漕ぐ際にクランクアームに当たらないようにしてください。右のシューズも同様にします。シューズのつま先や踵が自転車のクランクアームに当たる場合は、Speedplay までお問合せください。

8. 左の Zero Aero Walkable™ クリートの左右の位置決めが終わったら、Walkable™ クリート締め付けねじ (4 本) を #2 プラスドライバーでメタルボトムプレートに締め付けます。2.5 Nm/22 インチポンドで締め付けます。**Nm またはインチポンドで締め付けるトルクレンチがない場合は**、メタルボトムプレートにかみ込んだねじ頭の下の戻り止めから抵抗 (ノッチング) がはっきりと感じられるまで #2 プラスドライバーで各ねじを締め付けてください。戻り止めの抵抗がはっきりと感じられたら、各ねじを 1/4 回転 (90 度) 以下で締め付けます。右のシューズも同様にします。

⚠ 警告 締め付けねじの最大トルクは、2.5 Nm/22 インチポンドです。Walkable™ クリート締め付けねじを締め付けすぎないでください。「一般的な安全に関する情報」の「警告」を参照してください。締め付けねじを十分に締め付け、クリートをしっかりと固定して、ねじが緩まないようにする必要があります。Walkable™ クリート締め付けねじを締め付けすぎないでください。

⚠ 警告 Walkable™ クリート締め付けねじを締め付けすぎると、クリートスプリングがクリートに引っかかり、ペダルの溝にうまくかみ合わず、不意に外れて、深刻な怪我を引き起こす可能性のある、落下につながる恐れがあります。「一般的な安全に関する情報」の「警告」を参照してください。

4 穴取り付けタイプのシューズを使用する

1. 4 穴タイプのシューズは、標準の V.2 ブラックベースプレートおよび Aero サラウンドを必要としません。4 穴タイプのシューズの場合、LEFT と RIGHT のスプリングハウジングがシューズソールに直接取り付けられます。4 穴タイプのシューズは、調整するギャップがないため、Aero サラウンドの使用には適していません。

⚠ 警告 4 穴タイプのシューズソール – このタイプのシューズの場合、Speedplay Walkable™ クリートプロテクターシムキット (部品番号 14135 別売) をスプリングハウジングとシューズソールの間に取り付ける必要があります。**Walkable™ クリートプロテクターシムキットを使用しない場合、カーボンファイバー製のシューズソールおよび Zero Walkable™ クリートに重大な損耗をもたらす可能性があります。**

2. Zero Aero Walkable™ クリートスプリングハウジングとブラックメタルボトムプレートは、はめ込んで組立品となります。2 つの部品を組み付ける前に、クリートスプリングの星印が見えるよう、スプリングハウジングに取り付けられていることを確認してください。各スプリングハウジングから出ている小さな位置決めピンが、各メタルボトムプレートの対応する調整穴にきちんと合うようにしてください。左のメタルボトムプレートが左のスプリングハウジングに適切に配置されると、左のスプリングハウジングに「LEFT」の文字が見えます。右のメタルボトムプレートが、右のスプリングハウジングに適切に配置されると、右のスプリングハウジングに「RIGHT」の文字が見えます。スプリングハウジングとメタルボトムプレートを組み付けたら、「LEFT」のマークがあるスプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品を左のシューズのソールに直接配置します。次に、「RIGHT」のマークがあるスプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品を右のシューズのソールに直接配置します。**4 穴タイプのシューズには、必ず、Speedplay Walkable™ クリートプロテクターシムキット (部品番号 14135 別売) を使用してください。上記 1 を参照してください。**

3. M4x8.5 Walkable™ クリート締め付けねじ (4 本) をメタルボトムプレートとスプリングハウジングの長穴から左のシューズのねじ穴へ軽くねじ込みます。スプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品は、クリートの横方向の調整ができます。適切な長さの Walkable™ クリート締め付けねじは、最低でも 5 回転させて、シューズソールとかみ合わせる必要があります。右のシューズも同様にします。

⚠ 警告 シューズソールの長穴のリベットがソール面に埋まっている場合は、長めの Speedplay M4x9.5mm Walkable™ クリート締め付けねじ (部品番号 14140 別売) または M4x12mm Walkable™ クリート締め付けねじ (部品番号 14150 別売) で、適切にかみ合わせる必要があります (最低でも 5 回転させる)。「一般的な安全に関する情報」の「警告」を参照してください。Zero Aero Walkable™ クリートがシューズに適切に取り付けられているかどうか、長ねじキットの適切な種類など、ご質問やご不安な点がございましたら、Speedplay (1-858-453-4707 (PST)) までお問合せください。

4. Zero Aero Walkable™ クリートの左右の調整 – 左のスプリングハウジングと左のメタルボトムプレートの組立品を左のシューズソールに締め付けたら、シューズを自転車に取り付けた左の Speedplay Zero Aero ペダルの左のクリートの組立品とかみ合わせます。左のスプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品を左右に調整して、左のシューズのつま先と踵、および自転車のクランクアームとの間に適当なクリアランスを確保してください。シューズの踵は、ペダルを漕ぐ際にクランクアームに当たらないようにしてください。右のシューズも同様にします。シューズのつま先や踵が自転車のクランクアームに当たる場合は、Speedplay までお問合せください。

5. 左の Zero Aero Walkable™ クリートの左右の位置決めが完了したら、M4x8.5 Walkable™ クリート締め付けねじ (4 本) (長めのねじが必要な場合は、M4x9.5mm (部品番号 14140) または M4x12mm (部品番号 14150)) を #2 プラスドライバーでメタルボトムプレートに締め付けます。2.5 Nm/22 インチポンドで締め付けます。**Nm またはインチポンドで締め付けるトルクレンチがない場合は**、メタルボトムプレートにかみ込んだねじ頭の下の戻り止めから抵抗 (ノッチング) がはっきりと感じられるまで #2 プラスドライバーで各ねじを締め付けてください。戻り止めの抵抗がはっきりと感じられたら、各ねじを 1/4 回転 (90 度) 以下で締め付けます。右のシューズも同様にします。

⚠ 警告 締め付けねじの最大トルクは、2.5 Nm/22 インチポンドです。Walkable™ クリート締め付けねじを締め付けすぎないでください。「一般的な安全に関する情報」の「警告」をご覧ください。締め付けねじを十分に締め付け、クリートをしっかりと固定して、ねじが緩まないようにする必要があります。Walkable™ クリート締め付けねじを締め付けすぎないでください。

⚠ 警告 Walkable™ クリート締め付けねじ M4x8.5mm、または長めのねじを締め付けすぎると、クリートスプリングがクリートに引っかかり、ペダルにうまくかみ合わず、不意に外れて、深刻な怪我を引き起こす可能性のある、落下につながる恐れがあります。「一般的な安全に関する情報」の「警告」を参照してください。

フロート範囲を調整する

Zero Aero ペダルシステムは、15 度の範囲でフロート角を設定できるため、ヒールイン方向、ヒールアウト方向のいずれも簡単かつ正確にフロート角を調整することができます。いずれの方向も個別に調整することができます。最大フロート角 (15 度) は、両方の制限ねじを #1 プラスドライバーで緩めて調整します。制限ねじを締めるとフロート角が最小になります。**スプリングハウジングの制限ねじは、ハウジングの端より内側にねじ込むことはできません。クリートの破損につながるため、絶対に制限ねじを Zero Aero Walkable™ クリートから取り外さないでください。**一方または両方の制限ねじをフロート範囲のインジケータに接触するまで締めると、ロックアウト (ゼロフロート) に設定できます。**クリートの破損につながるため、ねじがフロート範囲のインジケータに接触したら、それ以上締め付けないでください。**
前側の制限ねじの位置によって、ヒールイン方向のフロート角が決まります。
後ろ側の制限ねじの位置によって、ヒールアウト方向のフロート角が決まります。制限ねじがフロート範

囲のインジケータに接触したら、足を外側にひねってクリートスプリングを開くと、ペダルから外すことができます。**フロート範囲が大きくなると、Zero Aero ペダルから足を外側へリリースする角度は大きくなります。フロート範囲が小さくなると、Zero Aero ペダルの足を外側へリリースする角度は小さくなります**。

⚠ 注意 Zero Aero ペダルシステムで最初に乗車する前に、左のシューズのクリートを左のペダルに、右のシューズのクリートを右のペダルにそれぞれかみ合わせてください。Zero Aero Walkable™ クリートが適切に取り付けられている場合、Zero Aero ペダルはほとんど抵抗がない状態で Zero Aero Walkable™ クリート内でフローティングし、クリートスプリングがペダルの溝にかみ合うとカチッという音が聞こえます。**Speedplay Zero Aero Walkable™ クリートが適切に取り付けられていない場合、不意に外れ、深刻な怪我を引き起こす可能性のある、落下につながる恐れがあります**。

Zero Aero Walkable™ クリートの定期メンテナンス

Zero Aero ペダルは、1〜2 回乗車ごとに、Zero Aero Walkable™ クリートスプリングとペダルのかみ合い部分に Speedplay SP-LUBE (部品番号 13800) またはその他のドライタイプ (PTFE) の潤滑油を注油する必要があります。定期的な注油は寿命を長持ちさせ、Speedplay ペダルシステムの性能の為に必要です。**液状潤滑油 (オイル、WD-40 など) は、ほこりが付着して摩耗しやすくなるため、好ましくありません**。潤滑不足 (または過度の締め付け) になると、かみ合わせの最中にスプリングが開かなくなり、引っかかったスプリングが破損する場合があります。**注記:**潤滑不足や不適切な取り付けによる破損は、Speedplay の保証対象ではありません。

⚠ 警告 **いかなる理由であれ、Zero Aero Walkable™ クリートスプリングがごみで開閉しなくなった場合は、乗車の前にスプリングのくぼみを清掃し、もう一度注油し、スプリングが正しく開閉できるようにしてください。クリートスプリングにごみが詰まったまま乗車すると、着脱が困難になり、不意に外れて深刻な怪我を引き起こす可能性のある、落下につながる恐れがあります**。Zero Aero Walkable™ クリートまたは Zero Aero ペダルの部品に破損や目立った摩耗がある場合は、ただちに交換してください。新しいクリート部品と古いクリート部品を混合したクリートは使用しないでください。クリートを交換する場合は、すべての部品を Zero Aero Walkable™ クリートの部品と交換してください。少なくとも 3000〜5000 マイル/4800〜8000キロメーターごと、または部品の摩耗が目立つ場合は、Zero Aero Walkable™ クリートを交換することをおすすめします。Zero Aero Walkable™ クリートのメンテナンス、またはお使いの Zero Aero Walkable™ クリートの交換について、ご質問やご不安な点がございましたら、Speedplay までお電話でお問合せください。

Zero Aero ペダルのベアリングの定期注油

Speedplay Zero Aero ペダルの精密ベアリングは、定期的に注油する必要があります。

注記:保護用の O-リングの抵抗がなく自由に回転する、またはきしみが感じられる場合は、Speedplay Zero Aero ペダルを修理する必要があります。

注記:必ず、高品質の耐水ベアリンググリスを使用してください。スプレータイプの液体潤滑剤やオイルは、Speedplay ペダルのベアリングには使用しないでください。Speedplay では、2000 マイル/3200キロメーターまたは 3 か月ごとに、グリスガンで Zero Aero ペダルのベアリングにグリスを塗布することをおすすめしています。水分や雨、ほこりの多い環境で乗車した後は、ただちにペダルに潤滑剤を塗布してください。グリスが十分ある場合、ペダルが空回りすることはありません。グリスを塗布すると、ペダルにわずかな抵抗感を感じます。ペダルが半回転以上空回りする場合は、ペダルに注油が必要です。

注記:潤滑不足による破損は、Speedplay の保証対象ではありません。Speedplay のグリスガンおよびグリスは、Speedplay 販売店で入手するか、Speedplay までお問合せください。

足の長さの違い?

Speedplay Walkable™ クリートレッグレングスシムキット (部品番号 14160 別売) を使用して、Zero Aero Walkable™ クリートを 1/3 cm (〜1/8 インチ) きざみで調整し、足の長さの違いを補正することができます。

Zero Aero Walkable™ クリートカバーの取り付け

Zero Aero Walkable™ クリートのすべての部品が適切に配置され、しっかりと固定され、フロート範囲がライダーの好みに調整されたら、Zero Aero Walkable™ クリートカバーを取り付けることができます。

⚠ 重要 「LEFT」のマークがついたカバーを左のクリートに、「RIGHT」のマークがついたカバーを右のクリートに取り付けるようにしてください。

Zero Aero Walkable™ クリートカバーのクリートのメタルボトムプレートへの取り付けは、タイヤビード (タイヤの端) の自転車の車輪リムへの取り付けによく似ています。

1) Walkable™ クリートカバーの内側の後端部から始め、カバーの内側の縁をメタルボトムプレートの外端に取り付けます。
2) カバーが完全にボトムプレートの端に取り付けられるまで、メタルボトムプレートの外周に慎重にカバーを伸ばします。**重要 – ご使用の前に、Walkable™ クリートカバーがボトムプレートにしっかりと取り付けられていることを確認してください。**
3) 2 週間使用したら、Walkable™ クリートカバーを取り外し、各クリートの Walkable™ クリート締め付けねじ (4 本) が引き続き 2.5 Nm/22 インチポンドの推奨取り付けトルクで締まっていることを確認してください。

注記 - Zero Aero Walkable™ クリートカバーは、Speedplay Zero クリートには対応していません。Speedplay Walkable™ クリートカバーは、Speedplay Walkable™ クリート専用です。

Speedplay Zero Aero Walkable™ クリート用クリートバディ

Zero Aero Walkable™ クリートは、クリートのかみ合わせ機構を泥汚れから保護するためのものではありません。Zero Aero Walkable™ クリートセットには、クリートのくぼみに詰まる可能性があり、かみ合わせの妨げになる泥、ぬかるみ、砂、砂利を歩く際に Zero Aero Walkable™ クリートのかみ合わせのくぼみを保護するよう設計された Speedplay クリートバディが含まれます。

クリートバディの取り付け手順は以下のとおりです。

1. ハンドルがシューズの側面に向くように、クリートバディをクリートのくぼみに配置します。
2. ハンドルがシューズの前方に向くように、時計回りに回します。

クリートバディの取り外し手順は以下のとおりです。

3. ハンドルを反時計回りに回し、持ち上げて外します。

乗車中のクリートバディの保管方法は以下のとおりです。

ハンドルを垂直にかみ合わせ、ポケットなどに保管します。

Zero Aero ペダルを分解する

必要なツール:T-20 トルクスレンチ、スナップリングプライヤー、15mm スパナ、ピックツール

手順 1. ピックツールでダストキャップを開きます。

手順 2. トルクスねじ (T-20) をスピンドルの端から取り外します。トルクスねじを取り外しやすくするために、半田ごてをねじにあて 300°F (約 148.89℃) に加熱して、ねじ山のロックタイトの接着剤を取り外してください。

手順 3. スピンドルを Zero Aero ペダル本体から外します。

手順 4. スナップリングプライヤーで、リテーナークリップをペダル本体の穴の溝から取り外します。

手順 5. 2 つのカートリッジベアリングをペダル本体のダストキャップ側に押し出します。(トルクスねじが一部に取り付けられているスピンドルをツールとして使用して、ベアリングをペダル本体から慎重に押し出してください。)

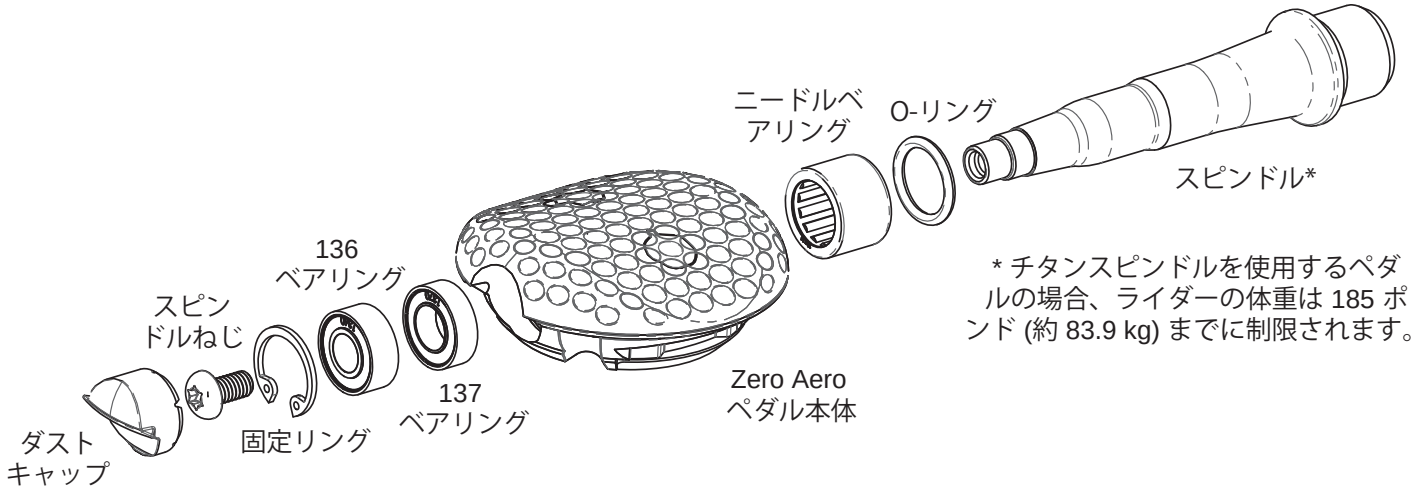
注記: ニードルベアリングを、Zero Aero ペダル本体から取り外さないようにしてください。ニードルベアリングは取り外せないよう Zero Aero ペダル本体に接着されているため、取り外すと構成部品が破損します。

潤滑剤の塗布および再組立

Zero Aero ペダルのオーバーホールを行う場合は、ニードルベアリングには高品質の耐水グリスを使用し、新しい O-リング (グリスの塗布が必要) を使用します。摩耗や破損のある部品は交換してください。再組立は、上記の手順を逆の順序で行ってください。**ペダルをもう一度組み立てる場合は、リテーナークリップをペダルの穴の溝にきっちりはめ込み、トルクスねじのねじ山にロックタイトを塗布します。**

⚠ 警告 スピンドル先端の T-20 ねじをしっかり締め付けます (3.6 Nm/32 インチポンド)。

⚠ 警告 蝶ネクタイ型プレート用の T-15 ねじをしっかり締め付けます (4.5 Nm/40 インチポンド)。



Aero ペダルルブ*を使用したペダルベアリングの注油手順* Zero Aero ペダルシステムに付属

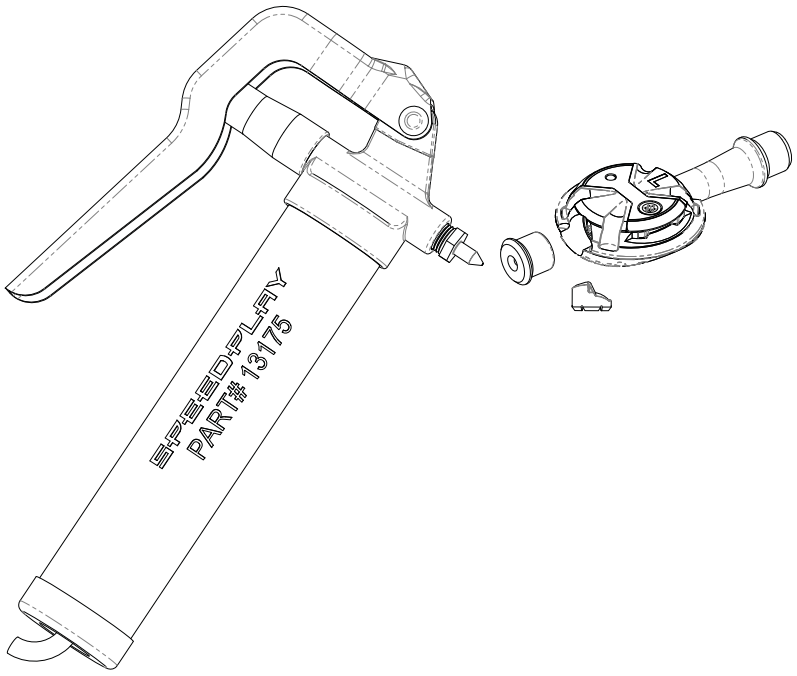
注記: ニードルベアリングを、Zero Aero ペダル本体から取り外さないようにしてください。ニードルベアリングは、取り外せないよう Zero Aero ペダル本体に接着されているため、取り外すと構成部品が破損します。

⚠ 注意 グリス以外は使用しないでください。ベアリングにはオイルやスプレータイプの潤滑剤を使用しないでください。

1. ピックツールでダストキャップを開きます。
2. ペダル本体にAero ペダルルブを挿入します。
3. Aero ペダルルブを軽く叩きます。
4. ニードルタイプのグリス注入器を Aero ペダルルブのグリスポートの穴に挿入します。
5. Zero Aero ペダル本体を回しながら、スピンドル端部に綺麗なグリスが確認できるまでゆっくり注入していきます。
6. プライヤーで Aero ペダルルブを取り外し、余分なグリスを拭き取ります。
7. ダストキャップを本体に戻します。

注記: ダストキャップは、必ず、取り外した時と同じ向きで挿入してください。エアロ形状は、ペダル本体とダストキャップ間に適しています。

注記: <u>潤滑不足による破損は、Speedplay の保証対象ではありません</u>。Speedplay では、2000 マイル/3200 キロメーターまたは 3 か月ごとに、グリスガンで Zero Aero ペダルのベアリングにグリスを塗布することをおすすめしています。水分や雨、ほこりの多い環境で乗車した後は、ただちにペダルに潤滑剤を塗布してください。Speedplay グリスガン (部品番号 13175) および詰替え用のグリスチューブ (3 オンス/約 85g)



制限付き (2年間) 保証

本 Speedplay 製品は、通常の使用における製造および材料の不具合について、不具合の発見から 30 日以内に請求があり、以下の条件を満たす場合、購入日より 2 年間、第一購入者に無料で保証します。保証点検で製品を返却する前に、購入者は、Speedplay (1-858-453-4707 (PST)) に連絡して事前に承認を得なければなりません。発行された返品承認 (RA) 番号を、製品パッケージの外側の目立つ場所に表示しなければなりません。RA 番号の発行により、請求が受け付けられたことにはなりません。請求が本保証の対象かどうかの決定は、Speedplay, Inc. に独自の裁量権があります。修理または交換が必要な部品は、購入者または Speedplay 販売店によって Speedplay に返却されなければなりません。保険、修理に関する取り扱いおよび運搬手数料は、修理を希望する側が負担するものとします。本保証は、本製品の修理または交換に限ります。Speedplay は、任意により故障部品の修理または交換を行います。

保証の請求が受け付けられるためには、以下の情報とともに製品が返却されなければなりません。

a) 日付入りの領収書原本またはその他購入を証明するもの。

b) 製品の問題に関する具体的な説明および RA 番号。

c) 製品とともに使用したシューズのブランドおよびモデル。

d) 製品の使用状況 (累積距離)。

e) お名前、ご住所 (私書箱不可) および連絡先電話番号。

f) 製品は、しっかりと梱包し、追跡可能な運送業者に依頼し、保険付きで送付してください。

修理した製品や交換品は、購入者または Speedplay 販売店に通常 2 週間以内に返送されます。交換品として提供された製品は、元の購入日から 2 年後まで引き続きこの保証の対象となります。

制限および免責:使用による通常の摩耗および劣化、事故、放置、不正な組立、誤使用、乱用、合理的または正常でないメンテナンス、腐食による破損、材料および製造上の不具合以外の原因による破損事故による故障または損失、改造、不正な修理、または不正に取り付けられた交換部品、Speedplay の書面による推奨または承認がない変更、取り外しの人件費、部品の修理や交換による不都合の補償は、保証の対象ではありません。また、購入時に明らかだった表面仕上げの見た目や製品の外観、製品の輸送中の破損も保証の対象ではありません。

本書の範囲を超えた保証はありません。州法で定義されたすべての保証は、特定目的に対する市場性および適合性の黙示保証を含めて、上記の制限保証の期間に制限されます。いくつかの州では黙示保証の継続期間の制限を許可していないため、上記の制限は適用されない場合があります。本書で制限された州法で定義された保証を除いて、上述の明示的な制限保証は唯一のものであり、その他すべての保証、契約、製造者または販売者の類似の義務の代わりとなります。Speedplay は、本製品の使用に関する間接的または派生的な損害に関する責任を負いかねます。いくつかの州では偶発的または派生的な損害の除外または制限を許可していないため、上記の制限または除外は適用されない場合があります。

個人、独立した代表者、代理人、卸業者、販売業者 (Speedplay 販売店を含む) または会社は、いずれも本保証の規約をいかなる方法でも変更、修正、拡大適用する権限を持ちません。本保証により特定の法的権利が与えられます。さらに州ごとに異なるその他の権利を有する場合もあります。